

BEST AVAILABLE COPY

⑤ 日本国特許庁 (JP)
 ⑥ 公開実用新案公報 (U)

⑦ 実用新案出願公開

昭55—32381

⑧ Int. Cl.:

B 66 B 5/12

7/08

B 66 C 15/02

識別記号

庁内整理番号

6830—3F

6830—3F

7723—3F

⑨ 公開 昭和55年(1980)3月1日

審査請求 未請求

(全 3 頁)

⑩ エレベータ用ワイヤロープの破断検出装置

⑪ 実 願 昭53—115663

⑫ 出 願 昭53(1978)8月25日

⑬ 考 案 者 清水太一

勝田市市毛1070番地株式会社日

立製作所水戸工場内

⑭ 考 案 者 高岡勝夫

勝田市市毛1070番地株式会社日

⑮ 考 案 者 太田正寿
 勝田市市毛1070番地株式会社日
 立製作所水戸工場内
 ⑯ 出 願 人 株式会社日立製作所
 東京都千代田区丸の内1丁目5
 番1号
 ⑰ 代 理 人 弁理士 高橋明夫

⑱ 実用新案登録請求の範囲

複数本の懸垂用ワイヤロープの端末に各々固着
 された締結用ロッドをエレベータのかご保持枠に
 各々支持パネルを介して締結したエレベータにおい
 て、前記エレベータのかご保持枠に前記締結用ロ
 ッドを貫通する穴を備えた検出板と検出板の移動
 により動作する検出スイッチを設けたことを特徴
 とするエレベータ用ワイヤロープの破断検出装置。

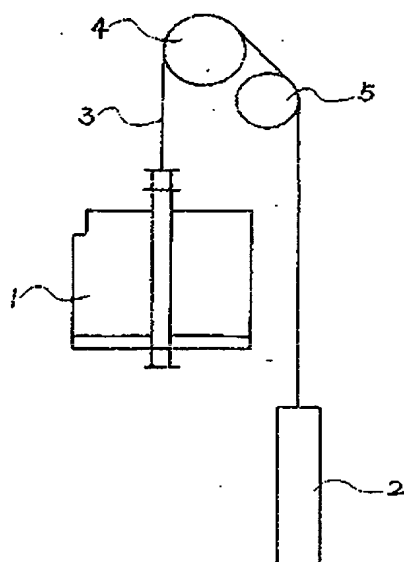
図面の簡単な説明

第1図は本考案の説明のために用いたロープ式
 エレベータの説明図、第2図は本考案の一実施例
 であるエレベータ用ワイヤロープの破断検出装置
 も備えたエレベータの要部説明図、第3図は第2
 図のI—I線に沿って断面してみた説明図、第4
 図は第2図のII-II線に沿って見た説明図である。
 3……懸垂用ワイヤロープ、6……ソケット、
 7……ロッド、8……かご保持枠、12……検出
 板、14……検出スイッチ。

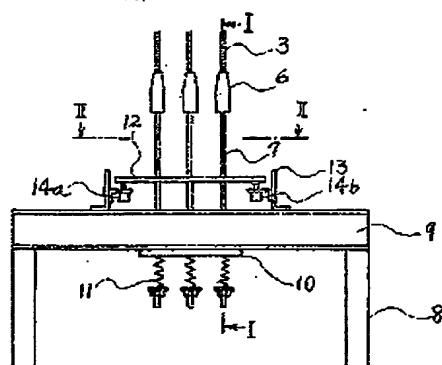
BEST AVAILABLE COPY

実開 昭 5 5 - 3 2 3 8 1 (2)

第 1 図



第 2 図



BEST AVAILABLE COPY

実開 昭55-32381(3)

